

院長コラム



「カップヌードル」の巨大オブジェ。クリニック東側の窓からいつも私の目に飛び込んできます。山口県出身の大高猛氏がデザインしたこの外装、1971年に世界初のカップ麺として発売以来、現在まで一貫しています。それにしても、数え切れない程、この外装を目にしてきました。外装の「ヌードル」の「ド」の字が小さいのはなぜ？それは、「ヌード」を連想させないため？…これは俗説で、

英語の発音に合わせたからだそうです。上下の帯は、「キャタピラ」と呼ばれ、これだけで商品をイメージできるため、「位置商標」として登録されています。ところで、「カップヌードル」の自販機を見たことがありますか？お湯が注がれ、食べられる状態が出てくるそうです。私の大阪時代の夜食の定番は自販機の「カップヌードル」。静まり返った病院食堂の片隅で麺を啜るつかの間のひと時、あの「至福の時」が懐かしい。院長 茶堂 宏

英語の発音に合わせたからだそうです。上下の帯は、「キャタピラ」と呼ばれ、これだけで商品をイメージできるため、「位置商標」として登録されています。ところで、「カップヌードル」の自販機を見たことがありますか？お湯が注がれ、食べられる状態が出てくるそうです。私の大阪時代の夜食の定番は自販機の「カップヌードル」。静まり返った病院食堂の片隅で麺を啜るつかの間のひと時、あの「至福の時」が懐かしい。院長 茶堂 宏



COVID-19 発生から1年が過ぎて

COVID-19 とインフルエンザを症状だけで見分けるのは難しく、この冬の同時流行が懸念されていました。ところが、COVID-19 感染拡大が続く一方、インフルエンザの方は鳴りを潜めています。当クリニックにおいても、今シーズンのインフルエンザ患者数はここまで0です。国内でのCOVID-19 患者発生から1年余りが過ぎました。そこで、これまでの小児のCOVID-19に関する国内外の報告から、現在分かっていることをまとめてみました。

- ①全感染例に占める小児の割合は少ない
(国内では1割未満である)
- ②小児は家族内感染が多い
(国内では小児感染例の8割を占める)
- ③教育施設でのクラスターは多くはない
- ④小児は感染しにくい
- ⑤小児は人に感染させにくい？させやすい？今のところ分からない
- ⑥小児は無症状～軽症が多い
(発熱、咳、息切れの頻度は大人より少ない)

⑦学校や保育施設の閉鎖による流行阻止効果は乏しい

⑧小児関連施設の閉鎖が間接的に心や体に影響を及ぼしている

発熱、咳は他の感染症においてもよく見られる症状です。ですから、小児のCOVID-19 感染を疑う判断材料として最も重要なのは、ご家族のCOVID-19 感染例、疑い例の存在ということになります。COVID-19 の感染拡大を鎮静化するには、少なくとも60~70%以上の人が免疫を持つ必要があると言われていています。感染による免疫獲得は個々へのリスクが大きく、ワクチン接種による個々の免疫獲得が唯一の対応策です。COVID-19 感染拡大は子供達の心身に悪影響を及ぼします。ワクチンの安全性の担保と普及が子供達が元の生活環境を取り戻すための鍵になりそうです。院長 茶堂 宏





コロナ禍で考えること



昨年からの新型コロナウイルスの影響で普段の生活が制限され、自宅で過ごす時間が増えています。行事の中止や友達と遊べないことがストレスになり、食欲の低下や過食、夜泣き、怒りっぽくなるなど精神面に影響が出ます。また、自宅に閉じこもって運動不足になることが、体力の低下や肥満をもたらし、身体面にも影響を及ぼします。子供を取り巻く環境が心身の負担になっています。しっかりと感染予防対策をして子供達が必要とする環境を授けることが、私達大人から未来ある子供達への何よりの贈り物になるはずで

(城山)



おすすめの本の紹介



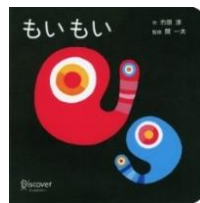
『もいもい』

作:市原 淳

監修:開一夫

出版社:ディスカヴァー

トゥエンティワン



文章は‘もいもい’という言葉のみで泣いている赤ちゃんも泣き止む絵本です。‘もいもい、もいもい’と保護者の方がお子さんに読み聞かせをしている声が時々受付にいと聞こえてきます。それを聞いたお子さんがにこにこ嬉しそうにしています。

(丸山)



スマイルダイアリー



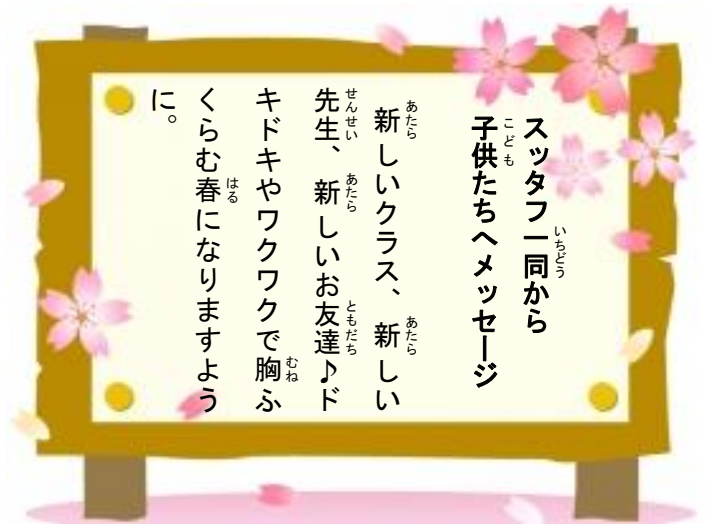
(処置室でのある日の出来事)

当院に来院したお子様が大きな声であいさつをします。あいさつはとても大切なコミュニケーションの1つです。先日、身長を測るために小学生の男の子を呼びました。すると、男の子が「あっ！忘れていた。」と言って、こちらを向き直し、「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。」と丁寧にあいさつをしてくれました。いつも、お父さんやお母さんがあいさつをしているのを見て自然に出たのでしょうか。突然でびっくりしたけれど、とても心が和む一場面でした。



作:大田

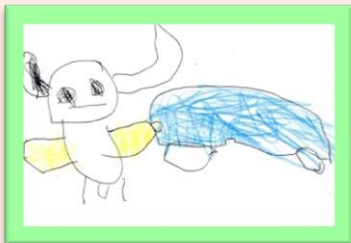
(大田)



子供たちのアート作品



れんくん・5歳



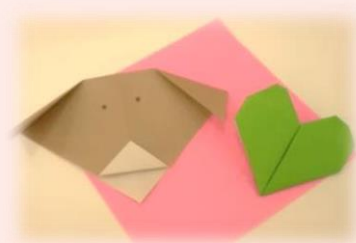
かっこよくかけたね!

いろはちゃん・5歳



飛ばして遊ぶと楽しそうだね♪

ももいちゃん・9歳



折り紙でハート型が作れるなんてすごい♪

編集後記



今年の冬は雪が積もりとても寒い冬となりましたが、徐々に暖くなり春らしい気候になって来ました。今回の院内報は子供たちのアート作品を載せてみました。感想をお聞かせ頂けると幸いです。

(古谷)